

住民のいのちを守る「福祉の水道」

仲間といっしょに仕事も組合も全力で

交野市職員労働組合 副執行委員長

河瀬 雅嗣さん（水道局）

大学で土木工学を学んで、「住民のため仕事がしたい」と2009年4月に地元でもある交野市に土木職で採用され、水道局に勤務しています。組合では、5年前に交野市職員労働組合副委員長、同水道支部執行委員長に選出されました。



**自由に言いあえる
仲間がいて
仕事にやりがい**

交野市でも水道管の老朽化で給水管の破損や漏水事故が起っています。いのちを守るべき「水道」が止まると大変なので、未然の事故防止や維持管理など、浄水施設や水道管の耐震化に取り組んでいます。トラブルでも現場で即対応して、住民が喜んでくれるとうれしくて、仕事のやりがいにつながっています。水道の職場は何でも自由に言いあえる楽しい職場ですよ。

**自然豊かな
「交野の美しい水」**

水道は、いつも安全・安心で飲める水を届けるため、住民のくらしを守る大切な役割を担っています。自然が豊か



魚住書記長（左）と「交野うちわ」を手にスマイル

な交野市の水は「地下水」なので、ほとんどの項目で「おいしい水」要件を満たしているそうです。ぜひ一度お試しください。

災害時こそ

「福祉の水道」の役割

東日本大震災後に陸前高田市に給水業務で行きましたが、大津波で街並みがなくなる自然災害の恐ろしさにショックを受けました。能登半島

**楽しくテニス
子どもと遊んで**

テニスをするので交野市テニス協会に所属し、土・日を中心に練習や大会にも出場。8歳の女の子と5歳の男の子のお父さんです。休みの日に「子どもたちに遊んでもらっています」と思わず笑みがこぼれます。仕事も組合もプライベートも忙しく、非常に充実した毎日を送っています。



記念講演する二宮厚美さん

市民と自分のために、ええ仕事がしたい
～公共を守り、住民の手に取り戻そう
第24回衛都連職場・職種別交流集会 スター集会
2024年6月9日 大阪グリーンホール



基調報告する実行委員
の青さん（枚方）



「国保」職場から
西脇さん（高槻）



「市民課」職場から
古東さん（吹田）



「子育て支援」職場か
ら北川さん（枚方）



初参加で感想を述べる
青井さん（富田林）

衛都連は、第24回職場・職種別交流集会のスタート集会を6月9日に大阪市内で開催しました。「市民と自分のために、ええ仕事がしたい」をテーマに、大阪の衛星都市自治体の本庁関係職場で働く職員の悩みや働きがいや交流する集いで、5年ぶりに開催しました。

二宮厚美氏（神戸大学名誉教授）が講演で「自治体と公務員に公共的専門性を取り戻してほしい」と期待を語りました。Uシータークでは、国保・税務・市民課・農業・子育て支援など各職場から仕事への思いが熱く語られました。「初めて参加して、みんなの仕事への思いや意気込みを感じた」「分科会には若い職員を誘って参加したい」などの感想が寄せられました。6月から10月にかけて職場・職種別の分科会や各種テーマでの講座を開催します。

6月9日

衛都連第24回職場・職種別交流集会
スタート集会を開催

「市民と自分のために
ええ仕事がしたい」
～公共を守り、住民の手に取り戻そう

おおさか
自治体の仲間

発行：大阪自治労連（大阪自治体労働組合総連合）

2024年6月15日

No.404

〒530-0041 大阪市北区天神橋一丁目13番15号
大阪グリーンホール4階 ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:madoc@osaka-jichiroren.jp
URL: http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人／坂田 俊之 編集人／尾崎 一美
毎月15日発行（1部10円）組合員の購読料は
組合費に含まれています。